

寄贈図書リスト

[Non-accelerator Particle Physics]

H. V. Klapdor-Kleingrothaus & A. Staudt
 Institute of Physics Publishing
 Bristol and Philadelphia
 教科書, B 5判 534 p.

「科学と幸福」

佐藤文隆, 岩波書店, 読み物, B 6判, 216 p,
 1500 円

月報だより

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

東北大学理学研究科天文学専攻教員公募

1. 教授 1名
2. (1) 東北大学大学院理学研究科 天文学専攻 (2) 仙台市
3. 天文学
4. 東北大学大学院理学研究科および理学部における研究と教育 (大学院理学研究科天文学専攻および理学部宇宙地球物理学科を担当)
5. (1) 1996年4月1日以降の, 決定後なるべく早い時期
7. ① 履歴書, ② これまでの研究の概要と今後の抱負, ③ 論文リスト, ④ 主要論文別刷り (5編以内)
8. 1996年2月29日(木)必着
9. (1), (2) 〒980-77 仙台市青葉区
 東北大学理学部天文学教室 主任 土佐 誠
 電話 ; (022) 217-6501
 FAX ; (022) 217-6513
10. 応募書類は簡易書留で送付のこと

研究会・集会案内

すばる望遠鏡ファーストライト シンポジウム

開催期日: 平成8年1月9日(火)~11日(木)

場 所: 国立天文台 (三鷹) 講義室

内 容: 国立天文台では平成10年度第1四半期のファーストライト (試験観測開始を意味する) を目指し, 口径8.2 mを有する大型光学赤外線望遠鏡 (すばる望遠鏡) を米国ハワイ州ハワイ島マウナ・ケア山頂に建設中です。この会議は, 完成まであと2年あまりとなった今, そのファーストライト時における望遠鏡・観測装置の運用体制と予想される性能等についての理解を深め, より有効な観測天文学の展開をはかることを目的としています。X線, 電波等の計画, 理論天文学の進展をふまえた観測研究計画を検討・議論する場として, 奮ってご参加下さい。なお参加申し込み, プログラムなど詳しい案内は, 下記宛にお問い合わせください。

〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 関口 和寛

Telefax : 0422-34-3608

FSL@optik.mtk.nao.ac.jp

すばる望遠鏡の仮組一般公開のお知らせ

国立天文台がハワイに建設中のすばる望遠鏡の雄姿を, 仮組試験中の大阪市此花区の日立造船桜島工場にて公開します。

1. 公開日時

1996年2月9日(金), 9時30分~16時 (所要時間約30分を予定)

2. 募集人員

300名 (先着順とします, ただし応募者多数の場合は抽選とします)

3. 見学申し込み方法

往復はがき (官製) に注意事項をご覧の上で, 以下の事項を記入して, ご応募下さい。

- 1) 「すばる望遠鏡見学希望」と明記のこと
- 2) 氏名 (1名のみ記入のこと)
- 3) 住所
- 4) 年齢
- 5) 職業 (学生は学校名) など
- 6) 復便はがきには住所、氏名をお忘れなく

4. 応募注意事項

- 1) 公開場所は工場内で、急な階段の上り下りなどがあり危険も伴うため、募集見学者は300名に限らせて頂きますのでご承知下さい。また、学校など団体での申し込みはお受けできません。
- 2) 応募先
〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台すばる室 (仮組見学係) 行
- 3) 応募締め切り日は、1996年1月15日 (必着)
- 4) 結果については、見学の方への集合場所、時間、参加上の注意事項などもあわせて、1月25日頃までにお知らせします。

光天連 & IRIS 推進グループ共催
「IRIS が拓く天文学」シンポジウム

“IRIS” (Infrared Imaging Surveyor) は、宇宙科学研究所を中心に検討されている次期赤外線衛星計画です。「すばる」以後の日本の天文学の進むべき姿を、この“IRIS”計画を題材にして、議論するシンポジウムを下記のように開催致します。

“IRIS”計画は、IRASよりも広い波長域を、IRASよりもはるかに優れた空間分解能と検出能力でカバーしようとする野心的な計画です。望遠鏡は口径70cmの冷却型。観測波長域は、近赤外線から200ミクロン程度の遠赤外線までをカバーする予定です。“IRIS”は、2002年ごろをめどに、宇宙研の次期主力ロケットM-Vによって、太陽同期軌道に打ち上げられるべく、検討が進められています。

“IRIS”がカバーするサイエンスの幅は広く、太陽系内天体から、宇宙論的な観測まで、天文学のほとんど全ての分野に影響を与えられます。また、その生み出すデータの量も膨大で、総量では、IRASを2桁以上上回ります。

“IRIS”計画は、このような有意義かつ野心的な計画であり、多くの方の興味をひく計画であると思われます。また同時に、大変に大きな計画でもあり、天文学のコミュニティーの多くの方のサポートなしでは、実現不可能です。

そこで、天文学のコミュニティーの多くの方に“IRIS”計画を紹介し、その進むべき方向を議論する場として、下記のシンポジウムを企画しました。

記

1. 日時 1月29日(月), 30日(火)
2. 場所 宇宙科学研究所本館2階会議室
3. 内容 1. 各種大型天文計画とIRIS計画: レビュー
2. IRISで探る銀河形成と銀河進化
3. IRISで探る原始惑星系形成
4. IRISで探る我が銀河系
5. 日本の天文学の将来とIRIS計画

4. 講演募集

本シンポジウムでは、招待講演とともに一般講演を募集します。講演を希望される方は、以下までご連絡下さい。また、部分的にですが、旅費の援助が行える予定ですので、希望される方はご連絡下さい。

5. シンポジウムの連絡先

電子メール iris_symp@koala.astro.isas.ac.jp
電話 東京大学教養学部 上野宗孝
03-5454-6616
宇宙科学研究所 中川貴雄
0427-51-3911

第26回彗星会議のご案内

ハール・ボップ彗星の出現で、彗星界にもわかに活気が出てきました。

これから彗星観測を始めようと考えている方、レベルアップやあらたな観測テーマを探している方、彗星会議で情報交換をしてみませんか。

○とき 1996年3月30日(土)13時
～31日(日)12時

○ところ 大学セミナーハウス
(東京都八王子市下柚木1987-1)
会場への交通はJR八王子駅よりバス20分、もしくは京王線北野駅よりバス10分が便利。

○参加費 宿泊の参加 一般 10,000円
学生 8,000円
日帰り参加 5,000円

○内容

『CCDによる彗星観測』をメインテーマに、研究発表、分科会、体験講座、ポスターセッションを行います。

特に『体験講座』では、観測・データ処理実習などのいくつかのコースを用意し、初心者からベテランまで楽しめる内容です。CCD関連機器の展示・デモも計画しています。

※詳しくは、宛名、80円切手をはった封筒を下記住所にお送りください。詳細な予定表と、申込用紙をお送りします。

問い合わせ先: 〒194 東京都町田市本町田 3075-1
アベニール七国 202号
菅原 賢

会務案内

春季天文学会宿泊と会場のご案内

平成8年3月27日(水)～3月29日(金)にかけて神戸大学で開催される天文学会の宿泊を、神戸大学生協がお世話させて頂くことになりました。ここにご案内させていただきます。一昨年一月の大震災の復興作業が急ピッチで行われていますが、未だ休業中の所もあり、また春の観光シーズンと重なって神戸市内の宿泊施設がかなり込み合うと予想されますので、早めの申し込みをお勧めします。

○宿泊ホテル及び料金

●新神戸サンホテル

- ・1泊(サービス料込み・税別)
- ・シングル 6,200円
- ・ツイン 10,000円
- ・場所; JR 新神戸駅

●サンサイドホテル

- ・1泊(サービス料込み・税別)
- ・シングル 6,310円
- ・場所; JR 三の宮駅

●グリーンホテル第2

- ・1泊(サービス料込み・税別)
- ・シングル 8,300円
- ・ツイン 14,600円
- ・場所; JR 新神戸駅

●神戸三の宮ユニオンホテル

- ・1泊(サービス料込み・税別)
- ・シングル 8,400円
- ・ツイン 16,800円
- ・場所; JR 三の宮駅

●神戸タワーサイドホテル

- ・1泊(サービス料込み・税別)
- ・シングル 5,825円
- ・ツイン 11,650円
- ・場所; JR 元町駅

上記のホテルを3月26日～3月29日までの4泊確保しております。

○お申込方法及び申込期限

ご宿泊を希望の方は、下記の事項を記入の上、郵送またはFAXで神戸大学生協サービスセンターまでお申し込み下さい。

- (1) 氏名(漢字とひらがなで)・人数
- (2) 連絡先;住所/電話番号(自宅/勤務先) / FAX番号
- (3) 宿泊希望日; 3月26日/27日/28日/29日の何れか
- (4) 宿泊希望ホテル名
- (5) 部屋タイプ; シングル/ツイン・ルーム数

○宛先: 〒657 神戸市灘区六甲台町
 神戸大学生協サービスセンター(担当;大角)
 TEL 078-882-1033
 FAX 078-882-1697

申込後、予約確認書・振り込み案内・ホテル案内を郵送またはFAX致しますので、到着後宿泊代金を指定の口座にお振り込みください。

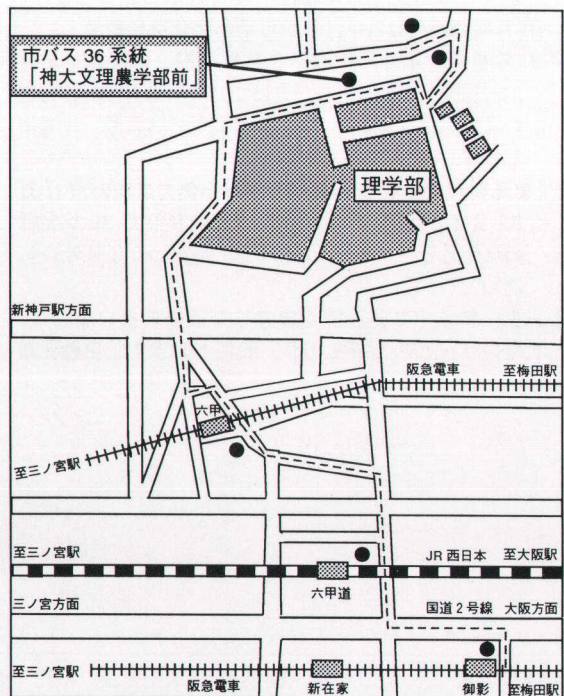
○申し込み期限: 申し込みは3月1日迄にお願いします。

○取消料について: 宿泊予約後、宿泊を取り消される場合は下記の料率で取消料がかかります。

- ・不泊・当日 → 100%
- ・前日 → 80%
- ・2～7日前 → 20%

会場(神戸大学)までのご案内

JR: 六甲道駅下車, 市バス(36系統;鶴甲団地行) 文理農学部前下車(所要時間15分)
 : 新神戸駅下車, 市バス(2系統六甲行)篠原本町2丁目下車(所要時間20分), 徒歩8分; タクシーで約15分
 阪急: 阪急六甲下車, 徒歩10分



天文月報海外速送サービス

海外在住会員の方が天文月報を速く入手できるように、航空便の取扱サービスを有料で行っております。ご希望の方は下記の要領にしたがってお申し込み下さい。

※月報郵送体制の見直しにより今回申込分より、全て航空便といたしました結果、サービス料が改訂されております。ご注意ください。

1. サービス料金：1年間 3,000 円、年会費と併せて1年ごとに納入して下さい。
2. 申し込み：原則として年1回（4月期のみ）受け付けとします。締切前に学会へ届くように、送付先・氏名・会員番号を明記の上、書面でお申し込み下さい。書式は問いません。ただし、会費納入後に渡航が決まった方のための便宜措置として、10月期を設けます。
- 4月期＝2月末日までに次年会費と併せて前納して下さい。
- 10月期＝7月31日までにサービス料金を前納して下さい（会費既納のこと）。[これは、年度途中で渡航が決まった方のみの経過措置サービスです。さらに継続を希望する場合は翌年の4月期に忘れずにお申し込み下さい。料金は1,500円です。]
3. サービス期間：1年単位、4月号から発送します。
- 10月期の場合は10月号から半年間発送します。
- 4月期＝4月号～次年3月号（例：1996年1月31日までに申し込んだ方は1996年3月20日発行の4月号～1997年2月20日発行の3月号）に適用します。
- 10月期＝10月号～次年3月号（例：1996年7月31日までに申し込んだ方は1996年9月20日発行の10月号～1997年2月20日発行の3月号）に適用。
4. 更新：申し込み締切までにご連絡のない場合は、次期のサービスを打ち切り、船便とします。自動更新はいたしません。

5. 清算：サービス期間途中に日本へ帰国するなどの理由でサービスを受ける必要がなくなった場合は、帰国後にお申し出になった時点で送料の清算をいたします。送付先が変更になった場合は至急ご連絡下さい。

6. 問い合わせ：ご不明な点は学会事務室までお問い合わせ下さい。（本誌奥付参照）。

注. 本便サービスの申し込みをされない方は従来どおり、送料学会負担で船便送付とします。

（天文月報編集委員会、会計理事）

天文学会事務室が移転します。

今年12月20日～27日（予定）に同じ天文台構内の隣の家屋に引っ越しますので、その間連絡がとりにくいこともあろうかと思いますが、ご了解下さい。

所在地番、電話番号は同じですが、FAXを専用線にしたいと思っております。

また電話回線数も2～3本増やすつもりですので、整備完了次第お知らせします。

星空市場

ゆずります

ソビエト製 超広視野（軍用）望遠鏡

人工衛星追跡用として作られたもの、鏡筒部、程度優良完全品、写真三脚穴完備。

対物鏡 120mm, F4.5 (540mm 焦点距離)

接眼鏡 27mm, 80°エルフ型アイピース

内蔵レデューサーにより20倍、8倍迅速変換45°プリズムによる傾斜楽観視、レーニン像付

本体20万円送料別

連絡先：〒819-13 福岡県糸島郡志摩町岐志

エメラルドパーク内

坂上 務

編集委員	関口和寛（編集長）、末松芳法、田代 信、辻本拓司、中川貴雄、林 左絵子、平野尚美、宮坂正大
平成7年12月20日	発行人 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12 啓文堂 松本印刷
定価700円（本体680円）	発行所 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
	電話 (0422) 31-1359 (FAX 自動切換) 振替口座 00160-1-13595